

《 6 月 の 行 事 》

梅雨の季節となりましたね★私も洗濯物のことばかり考えてしまう今日このごろです！！

外にも出られないし、運動不足で頭も身体もなんだか気だるい感じになってしまいがちなこの季節。

そんな中、テイに来ていただいた時くらいはしっかりと、頭を使い！身体を動かし！！心も身体もすっきりしていただけるようなゲーム・体操など多数ご用意させていただこうと思います♪

じめじめした6月を元気に過ごして、来る暑い夏に向けて英気を養いましょう！！

職員も元気いっぱい皆様のことをお待ちしております♥



《 5 月 の 様 子 》

おやつ作り復活の記念すべき第一回目のメニューは
“おせんべい作り” となりました！！

やはり、手作りおやつとなると得意な方が多いようで、率
先してやられる方が多数おられました★

パリッと焼き上げることができ、ジャムやゆず味噌をお好
みでつけて美味しくいただくことができました♥

福德円満録



好きなことのたとえで「目がない」といいます。いわゆる三段論法で、目がない⇒目がないと見えない⇒見えないと判断が落ちる⇒判断力が落ちても好きである。といった意味であると思われます。

しかし、人が実際の生活をする上では視力は必要不可欠であります。他の生き物では昆虫は視力の代わりに触覚を用いたり、ヘビなどは五感以外の感覚器である器官(ピット器官)を使用し温度を 0.003℃まで感知して獲物の位置を補足したりして生きています。

動物の中で最も視力が優れているとされているのはワシやタカなどの猛禽類で、2,3km先の獲物を見つけるのが可能だといわれています。では、生物の中で最も視力が優れているとされているのは、みなさんご存知の「蝦蛄(しゃこ)」でございます。

単純な視力では無く、蝦蛄が見ることの出来るのは円偏光と呼ばれる特殊な電気・磁気であり、それらを視覚で感知して生活しているそうです。世界中、どこを探しても円偏光なるものを視覚で感知できるのは蝦蛄だけだそうです。

そんなに色々なものを見たり感じたりする世界で生きていくのは、さぞまわりに気を遣うことでしょう。人間よりも蝦蛄はとっても社交的！！

